

H29年度 キャリアアップ・ファイトシート

中学校(32年目)

生徒数 37
学級数 4(1)

学校経営の重点項目
明日も来たいと思う学校
体系的なキャリア教育の推進

自己の課題
・職員が納得する資料作り
・話をまとめて提案するのが苦手

学校事務職員からみた本校の課題
・印刷室(倉庫)が整頓されていない。(使いづらい)
・郷土学習、キャリア教育にかかわる予算が少ない(講師料など)
・技能教科(技・家・美)にかかる私費が多い

受けた研修、身につけたいスキル等 チェック
・校内戦略マネジメント
・プレゼンテーション応用

今年のテーマ
・皆が使いやすい倉庫
・総合的な学習補助金の有効利用。
・事務職員ができる範囲の教育支援をする。

具体的な取り組み	取り組みの手立て	取り組みメモ	管理職・先生方からのアドバイス	地域事務職員からのアドバイス	成果	次への課題
印刷室(倉庫)の整備	①古い消耗品を思い切って捨てる。 ②使い安い場所に消耗品を置くために職員より意見を聞く。 ③10年ぐらい前の古い文書も置いてあるので、保存期限が過ぎた文書を捨てる。(夏季休業中)保存文書を戸棚へ。	①学園祭準備中は使用頻度の高いマジック・色画用紙は倉庫でなく、取り出しやすい場所がいいとの意見があり、技術科室に移す。(学園祭後はどうするか?検討課題)				
総合学習補助金の有効利用	①職場体験費用、郷土学習講師料など必要な予算の割り出し。	①学校長より郷土学習の事業計画を提示された。H27年度については総合学習より講師料を支出するよう計画立案した。	①学校長より教育活動に関わる予算については対応してもらえると、教育効果があるの、ありがたい。			
学年会計への支援	①公費・私費にとらわれず、必要な教材を取りまとめる。(発注) ②学年会計(私費)予算を立てる。(公費化できる物は公費へ) ③できる範囲で支払いなどにも、支援していく。	①4月1日職員会議で教材の取りまとめ用紙配付4月3日発注(技能教科については私費削減をお願いする。) ②4月中旬公費支出以外の私費会計を取りまとめ各学年へ提示。1・2年については学年会計・集金計画立案。3年にはアドバイス。				

1年を振り返って (自分へのメッセージ、反省、振り返り、来年に向けて、何でも)